みんなが取り組みやすくなる方法はないの？

例えば国は、こんな方法でみんなの温暖化防止の取組を応援してるんだ。

どのぐらい省エネタイプの製品かをお店でお知らせ

少ないガソリンで走れる車を買う人にお金をあげる

「コマメに省エネ！」と呼びかけ

電気を大切に使いましょう！

こういうことを確実に進めるために考えられたのが環境税！！

例えば、温暖化の原因となる二酸化炭素を出す、電気やガス、ガソリンなどにかかるんだね。

コラム

ところで“税”ってどうして払うんだろう？

国民 ⇄ 税金 / 国民の健康や安全などを守る

学校、警察などの公共施設を運営するお金

わたしたちが毎日安心して暮らせるのは税金のおかげなのね。

- 消費税：品物やサービスを買う人が払う
- 所得税・法人税：お金を稼いだ人・会社が払う
- あるサービスを受けたい人だけが払う税金：走りやすい道路にしてもらうために払う！
- 個人の好みのものにかかっている税金：お酒、タバコ など

環境税をかけるとどうなるの？

色んな取組を確実に実行できる！

環境税がない今の世界では・・・

「コマメに省エネ！」と呼びかけ（電気を大切に使いましょう！）

どのぐらい省エネタイプの製品かをお店でお知らせ

少ないガソリンで走れる車を買う人にお金をあげる

全員が取り組むか分からない（メンドくさ～い／省エネ型は高いから貧わない！）

・お金が続かない
・しかもそのお金は、取組を頑張った人からもとったもの（がんばって取り組んでるのに不公平！）

もし環境税があれば・・・

お金を節約したい、っていう誰もが持ってる気持ち ➡自然と取組につながる!!

これならみんな省エネするわね

集めたお金を取組の応援に使える!!

しかもそのお金は二酸化炭素を出してる人からとったものだから公平。

これでうちも省エネ車を買えるね

水も食糧も、少なくなって貴重なものになったら、値段は高くなるよね。温暖化しない空気は貴重なんだから、二酸化炭素を出す時にはそれなりのお金を払うのが当たり前、っていう考え方が環境税なのね。

温暖化防止に取り組む人が増える！
取り組んだ人が得をする世の中になる！

これからおイモ掘り～♪ → 環境税がかかると → エッ、ガソリンって環境税かかるの？ …じゃあ車じゃなくて電車で行こう♪ 地球にも優しいし

クーラーで涼んでる子 うちわなどで工夫して夏を乗りきった子

秋には

うちわの子のお小遣いは、クーラーの子より多い♪

税金なら、もうたくさん払ってるのに、まだ払わなきゃいけないの？

税金が増えたら、ママに私のお小遣い減らされちゃうんじゃないかしら？

みんなはどう思う??
お友達と話し合ってみよう！

コラム

環境税をかけている国の例

イギリスのダニエル君

僕の国では、“協定”といって、企業が政府に「僕たちはこれだけ削減します。」と約束してそれをちゃんと守れば、環境税をまけてもらえる、っていう仕組みになってるんだよ。

ドイツのクララちゃん

私の国では、環境にいいものほど税金が安くなる仕組みにする改革のひとつとして、環境税がかかるようになったの。集まったお金は、二酸化炭素を出さない新しいエネルギーの活用などにも使われているのよ。